



Mitake
Sayaka
Salon

123
Mitake Sayaka Salon (vol.82)

黒岩航紀 ピアノコンサート



革新と魅惑に満ちたワーグナーの音楽が生み出す、陶酔の極み——
全作品F.リスト編、ピアノの魔術師が実現した壮大なワーグナーオペラ

オール・ワーグナー リスト編 プログラム

2021年2月13日(土)

14:30 開場/15:00 開演

入場料：会員3,500円/一般4,000円/
学生2,000円(全席自由席)

<プログラム>

R.ワーグナー=F.リスト編：
序曲(歌劇「タンホイザー」より)

聖杯への激かな行進曲(舞台神聖祝典劇「パルジファル」第1幕より)

ヴァルハラ(舞台祝祭典劇「ニーベルングの指環」序夜 楽劇「ライラの黄金」第2場より)

紡ぎ歌(歌劇「さまよえるオランダ人」第2幕より)

バラード(歌劇「さまよえるオランダ人」第2幕より)

愛の死(楽劇「トリスタンとイゾルデ」第3幕より)

※一部、黒岩航紀による編曲
他



ABA版画工房 ©

©Akira Muto



黒岩航紀 ピアノコンサート

2021年2月13日(土) 14:30 開場/15:00 開演 **リスト編**
 入場料:会員3,500円/一般4,000円/学生2,000円
 (全席自由席)

オール・ ワーグナー プログラム

**革新と魅惑に満ちたワーグナーの音楽が生み出す、陶醉の極み——
 全作品F.リスト編、ピアノの魔術師が実現した壮大なワーグナーオペラ**

オール・ワーグナーによるリサイタルの第二弾。第一弾では、様々な作曲家、編曲者によるものを取り上げましたが、とりわけF.リストの編曲にはピアノ編曲技術と技法の秀逸さを感じる次第でした。R.ワーグナーの人生や音楽家としての成功と、リストの存在というのは、切り離すことができません。その才能と実力を互いに認め合う親友であり、ワーグナーが名声を築く大きな導きとなったのは、リストによるワーグナーの歌劇、楽劇の演奏でした。

その親交がきっかけか、リストの次女であるコジマの再婚相手が、ワーグナー(初婚はリストの弟子でもあるハンス・フォン・ビューロー)であったというのも、興味深いことです。

ワーグナーとリスト、今回は2人の天才に迫っていききたいと思えます。
 (黒岩 航紀)

私は決してワグネリアンではない(パイロイト音楽祭にまで詣でているのだから「立派なワグネリアン」だと言われても否定はできない、笑)が、ワーグナーの音楽にはとても惹かれ、若い頃から聴いてきた。といってもワーグナーを聴くのは大変である、大半がオペラであり大作ばかり。ゆえに、普段ワーグナーを聴くというのはCDになってしまう。ところが、滅多に聴くことができる機会はないが、ピアノの生演奏によるワーグナーは、これはこれでとても素晴らしいのである。

今回の「黒岩航紀によるオール・ワーグナー」は、第2回目であるが、私が黒岩氏に懇願して実現した企画である。因みに、美竹サロンでのコンサートの企画では、ゴールドベルク変奏曲とこのワーグナーのみが私の企画であり、今後もずっと続けていきたいと考えている。前回の第1回「黒岩航紀によるオール・ワーグナー」は大成功であった。黒岩氏の音楽に対する姿勢はとても真摯であり、このオール・ワーグナーでも、黒岩氏の魅力が開いたものとなった。「ピアノでワーグナー? ワグナー体験がピアノでここまでできるのか!」と、多くの参加された方からの熱い感想もいただくことができた。今2回目のワーグナーに関して、黒岩氏らしい工夫が凝らされており、今から大変に楽しみにしている。
 (上原 義高)



ABA版画工房



©Akira Muto

黒岩航紀 (くろいわこうき) Piano

1992年神奈川県出身。栃木県宇都宮市に育つ。東京藝術大学ピアノ科を首席で卒業。同大学大学院修士課程修了の後、リスト音楽院にて研鑽を積む。第11回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞。第19回松方ホール音楽賞。第84回日本音楽コンクール第1位。第13回ヘイステイtings国際ピアノコンチェルトコンペティション(イギリス)第4位及びオーケストラプライズ。第6回秋吉台室内楽コンクール最高位。第4回いしかわ国際ピアノコンクール第1位。インムジカローマ国際ピアノコンクール2018(イタリア)第3位。第27回青山音楽賞新人賞。第14回宇都宮エスベル賞。

NHK-FM「ベスト・オブ・クラシック」「リサイタル・ノヴァ」多数回出演。これまでに東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、ロイヤルフィルハーモニックオーケストラ(イギリス)、ローマ・レオオーケストラ(イタリア)等と共演。2017年にはロシア・サンクトペテルブルクより招聘され、サンクトペテルブルク国立アカデミーオーケストラとブラームスピアノ協奏曲第1番を共演し、音楽監督セルゲイ・ロドツギン氏に絶賛される。2019年東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」出演。現在は国内を中心にソロ、オーケストラとの共演に加え、荒川文吉氏(Ob.)、齋藤志野氏(Fl.)との「Trio Explosion」を始め、室内楽やアンサンブルピアニストとしても活動している。

芹沢直美、秦はるひ、江口玲、ファルヴァイ・シャーンドル各氏に師事。

(公財)青山音楽財団奨学生。宗次エンジェル基金/(公財)日本演奏連盟新進演奏家国内奨学金制度奨学生。(公財)ロームミュージックファンデーション奨学生。2017年デビューCD「sailing day」をリリース。2019年10月セカンドCD発売予定。

<https://www.kokikuroiwa.com>



世界に通用する才能溢れる
**「トップアーティストが
 続々と集結!」**

大ホールのプラチナ席をしのご
 生演奏の醍醐味、
 一期一会で味わう圧倒的な臨在感。

日本のトップクラスの若手演奏家が、
 こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。
 美竹清花さんが追求する“本物の音楽”は、
 演奏者と参加者とわたしたちの、
 三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき
 サロン・メンバーズ
 追加募集中!



誕生。
 クラシック音楽サロン、
**宮益坂、
 渋谷駅 徒歩2分**



●お問い合わせ

株式会社 ILA (美竹清花さん)
 東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)
 ☎ 03-6452-6711 (平日 10:00-18:00)
 070-2168-8484 (時間外可)
 Fax 03(3409)0188

